

1991(平成3)年度 卒業論文 (第30期)			備考
1	岡田 竜児	カメルーン西部, オク山およびその周辺地域における植生変化について —LANDSAT-MSS画像の分析—.	28p.
2	道家 正則	市街地形成との関連からみた生活関連インフラストラクチャーの整備過程 —札幌市における公共下水道と都市ガスの事例—.	50p.+別冊図表集
3	深田 知久	浅間山天明噴火に伴う吾妻川流域における泥流被害と災害復興に関する考察.	78,3p
4	大久保 秀之	赤城山南西斜面にみられるサーマルベルト(温暖帯)の形成要因について	46p.+別冊図表集
5	松田 耕治	東京(大手町)における気温の経年変化について —都市化による気温の変動と観測データの非斉一性—.	39,2p.+別冊資料集
6	鈴木 真帆	近年の全球対流圏気温の傾向.	34p.
7	馬場 昭子	ランドサットMSSデータによるポーポ湖(ボリビア)周辺の地表面被覆状態の季節変化の	32,1p.+別冊図表集
8	岩谷 忠幸	“清川ダシ”発生機構について.	34p.+別冊図表集
9	加藤 近之	SD法によるイメージ測定の研究 —東京の主要公園の事例—.	47,5p.
10	白石 功	砂利採取による中津川の河床変化について.	30p.+別冊図表集
11	田口 晶彦	新都心新宿における都市気候 —冬季と夏季における気温の水平及び鉛直分布の比較—.	43p.+別冊図表集
12	中村 誠	昼夜のNOAA/AVHRRデータと国土数値情報の重ね合わせによる地表面の温度環境解	31p.
13	中谷 友樹	インフルエンザの時・空間的流行モデリング.	48p.
14	宮本 征和	企業行動からみた航空企業の国際路線展開 —全日本空輸社の事例をもとに—.	47p.
15	向畑 和佳子	カメルーンにおける降水量・土壌水分量と植生指標NDVIとの関係.	25,3p.+別冊図表集
1992(平成4)年度 卒業論文 (第31期)			備考
1	仁木 達三	谷の両斜面における夜間の気温分布.	29p.
2	越 信行	町田市における土地利用規制と団地開発.	75p.+別冊図表集
3	渡邊 正浩	南大沢周辺の住宅団地における夜間の気温分布について.	32,1p.+別冊図表65p.
4	志賀 剛	静岡県三ヶ日地域の段丘上における赤黄色土のtoposequence.	34,2p.
5	田子 由紀	工場進出に伴う就業女性の生活変化に関する時間地理学的考察 —神奈川県津久井郡津久井町青野原地区を事例に—.	82p.
6	田中 博春	八ヶ岳南麓の夜間鉛直気温分布.	42,6p.
7	道場 孝之	南会津加藤谷川と観音川沿いの段丘 —とくに最終氷期以降の堆積段丘と巨大岩屑流堆積物について—.	49p.+図表別冊
8	成瀬 厚	場所の商品論 —東京という都市, 代官山という街—.	74p.
9	六田 典夫	タッスルドキャップトランスフォーメーションによる地表面乾湿状態把握の可能性.	30p.+別冊図表集
10	山根 有美子	多摩丘陵における植生量の経年変化とそれに伴う温度分布変化の推定.	26,3p.+別冊図表集
11	吉澤 香	やませに対する山地の影響.	27p.
1993(平成5)年度 卒業論文 (第32期)			備考

1	木村 雄一	フライトファームの成立とそれに伴う野菜主産地の形成 —福岡県朝倉町の「博多万能ねぎ」を事例にして—.	52.2p.
2	飯塚 武司	人口移動データの細分化による空間的相互作用モデルの距離パラメータの規定要因の 説明 —日本全国28県において—.	26p.
3	福嶋 正久	特別天然記念物ニホンカモシカの食害について —岐阜県益田郡小坂町を事例として—.	25.2p.
4	山田 伸幸	多摩ニュータウン・サービス・インダストリー地区における企業立地とその評価.	37.4p.+図2
5	小野 晃路	八丈島における高層一般風と地上風系との関係.	39.4p.+図表別冊
6	小堀 昇	多摩ニュータウンの商業地区構造の研究.	71.4p.
7	豊野 佳代子	小笠原諸島における海岸線の人為的变化 —父島二見港湾岸の場合—.	41p.+写真資料
8	飯島 知子	新聞折込広告から得られる不動産情報の空間的偏りについて —人口移動パターンとの対応関係についての考察を含めて—.	49.2p.+別冊図表集36p.
9	梅谷 俊介	種子島南部の高位段丘.	29p.
10	小山 広孝	東京の地震被害と地震防災対策の地域的動向.	33.8p.
11	田辺 智子	対馬海峡の海底地形についての考察 —第四紀後期の海面変動に関連して—.	40p.+付図5枚
12	藤野 祥一	中心商業地の変化と商店街組織の対応 —「川越市一番街商業協同組合」を事例に—.	46.2p.+付図5
13	吉川 美由紀	沖縄県伊平屋島における生活と環境利用.	43.5p.
14	渡辺 純子	降雨によるエアロゾルの除去作用.	44p.+図表別冊43図, 1表

1994(平成6)年度 卒業論文 (第33期)			備考
1	上松 尚之	相模原市橋本地区における子どもの手描き地図に関する一考察.	25,5p.+付図
2	宇佐美 光宣	信州佐久平に堆積した浅間火山からの火山碎屑物とその地形.	30,4p.
3	渡部 雅浩	夏季アジアモンスーンの長期変動. Long-Term Variability of the Asian Summer Monsoon	117p.+別冊図表
4	進 望	上高地・梓川の流路変動と河辺植生.	45p.
5	青木 信利	北大東島における土地改良とそれに伴う環境変化.	43p.+別冊図表集
6	秋元 和晴	土地利用規制と開発主体による土地利用変化の地域的差異 —多摩市を事例に—.	42p.
7	伊吹 佳恵	相模川河口における地形変化に対応する植生動態.	40,5p.+別冊図表集
8	宇津木 博之	東アジアにおける冬季降水量の変動の地域性 —日本と大陸側の関係—.	27p.
9	大久保 力	日光・鬼怒川地域におけるテーマパーク型観光資源の立地にともなう観光地域の再編.	40p.
10	大呑 珠恵	富士火山御殿場泥流の発生によってもたらされた地形変化.	34p., 参考資料25p.
11	桑原 拓一郎	千葉県夷隅川流域の段丘地形 —後期更新世後半以降の地殻変動と海面変動—.	45p.+付図2枚
12	斎藤 耕志	堆積物分析による鳥取県東郷池の堆積環境の変遷.	56,4p.
13	三部 雅幸	東京とその周辺都市における平日と休日の都市の気候の差異について —視程と気温に関して—.	38,3p.+別冊図表集41p.
14	島崎 公高	世田谷区におけるコンビニエンスストアの立地特性と品揃えの関係についての地理学的研究.	46p.+図表別冊
15	寺尾 知子	小流域の水利システムからみた地域変化 —三浦市南下浦町鈴川流域を例にして—.	33p.+別冊図表集19p.
16	三谷 豪	多摩ニュータウン諏訪・永山地区における高齢者の分布と住環境評価に関する研究.	58p.+別冊図表集
17	吉田 圭一郎	函南原生林における植生移行帯の森林の立地条件.	44p.+別冊図表集24図,3表
18	小林 淳	栃木県におけるゴルフ場の開発とその地域への影響.	32p.+別冊図表集
19	宮澤 仁	東京都千代田区における区立小学校の再編成とそれに対する住民運動の展開.	75,18p.
20	会田 民穂	デス・バレー国立公園の植生の立地条件 —とくにメスキート・フラット地域—.	46p.+別冊図表集
21	小林 一晃	丹沢山地主稜線部における落葉広葉樹林の衰退.	36,7p.+写真
22	馬場 賢治	黒潮流路変動による東海地方への気候影響について.	37p.+別冊図表集
23	吉田 大輔	高尾山北東部におけるカンシ林とイヌブナ林の分布にかかわる諸条件.	33,4p.+別冊図表集62図
24	関根 謙二	関東地方における局地前線発生時の降水分布 —局地前線の降水への影響—.	31p.
25	山田 利道	東京都区部における軽印刷業の立地.	28p.+別冊図表集
1995(平成7)年度 卒業論文 (第34期)			備考
1	靱山 福次郎	軽種馬生産業の発展と変化. —事例 北海道日高—	27p.+別冊
2	佐藤 甲輔	関東に発生する熱雷の分布と移動経路.	16,3p.+図表19p.
3	得田 由美子	酒蔵から見る地域社会. —会津田島を例にして—	27,3p.,4表

4	岩崎 亘典	八王子市寺沢・引切地区における農業とコナラークヌギ林の変化.	19p.
5	矢吹 ひろみ	相模野北部における湧水の化学組成変動について.	23p.
6	青木 かおり	東北日本沿岸の深海底に分布する火山灰の同定・対比 —EPMA法による火山ガラスの化学主成分分析—.	25p.+[別冊]42p.
7	飯島 慈裕	八ヶ岳・稲子岳の凹地内に形成される冷気湖とその景観について.	31p.+別冊図表集
8	石井 悦子	大磯丘陵東部における酸素同位体比ステージ5eから5dにかけての古地理変遷と海面変化.	36,3p.
9	石井 義之	衛星データによる冬季降水の解析 —北陸地方に降水をもたらす雲について—.	21p.
10	伊藤 菜穂子	立山弥陀ヶ原台地における火山活動と氷河作用の重複により形成された地形.	35,2p.
11	岡山 義文	バブル経済期以降の千代田区丸の内地区におけるオフィス空間利用の変化とオフィス移転の地	27p.
12	佐藤 隆行	駒止湿原周辺の開発による湿原植生への影響.	19p.図15p
13	高野 ゆかり	港北ニュータウンの緑のまちづくりと住民参加.	26,1p.
14	富田 邦裕	簡易型differential GPS の構築と実用性の検討.	39p.
15	根本 雅夫	北上山地北東部沿岸に分布する海成段丘の区分・編年とその地形発達史.	22p.
16	原 義貴	プロスポーツの地域的展開.	17,2p.+14図,5表
17	三上 恭子	「下北沢」という現代の盛り場の創出.	34p.付録1
18	村井 るつ子	小笠原観光の地域特性.	31p.付属資料12p.

1996(平成8)年度 卒業論文 (第35期)		備考
1	橋本 圭史 水田農業と社会変容 —愛知県日進市を中心とする地域地誌・景観分析を例にして—.	28,3p.29図
2	島崎 誉行 町田市におけるリサイクル活動の実態 —町田ゴミニティを例として—.	20,2p.6図,5表
3	杉村 尚 鎌倉丘陵地域における里山の景観変遷 —生産林から都市林へ—.	44p.+[別冊]図表編
4	杉本 宏之 上高地の沖積錐上の植生変化と土石流による地形変化.	33p.,17図,付図
5	坂本 順哉 日光白根山の噴火史と地形発達史について.	24p.
6	佐藤 真理 『地理学文献目録』にみる戦後日本における景観研究の動向.	25p.+別冊図表集48p.
7	曾根 隆啓 インドシナ半島における降水の季節変化と地域性.	24,2p.12図,1表
8	逸見 健一郎 富士火山北西麓, 大室山の形成史.	22p.,7図,3表,5写真
9	松野 伊久美 多摩川流域の稲城市における梨生産の存立基盤.	33,2p.
10	井口 俊也 旧国鉄・JRの特急列車の停車駅に関する研究.	23p., 15図, 29表
11	池田 まゆみ 青森県小川原湖と十三湖における過去2,300年間の環境変動と地震津波.	24p., 20図, 2表
12	石崎 徳子 衛星データと標高データを用いた富士山の三次元表示に関する研究.	16p., 17図
13	今村 益子 日本における夏季と冬季の気温の関係.	26p., 24図
14	宇都 茂雄 関東地方における積雪深分布について.	16p.
15	大井 圭一 東アジアにおける過去240万年間のモンスーン・偏西風変動 —中国内陸部のレス・古土壌堆積物と日本海深海堆積物の粘土鉱物分析—.	23p., 18図
16	大沢 俊介 人工衛星LANDSATの熱赤外データから気温を推定する際の植生指標の影響. —東京都における事例—	16p., 8図
17	奥田 宗宏 ユーラシア大陸における積雪の季節変化.	18p.
18	下山 宏 東京都内における晴天日日中の気温分布特性.	25p.
19	高木 謙吾 北関東における家電量販店の店舗展開.	18p., 13図, 6表
20	竹村 円 リジ 赤城火山より噴出した鹿沼降下軽石および水沼降下石質岩片の噴火様式.	24p., 28図, 1表, 図版3
21	橋本 幸恵 多摩川流域における水質の経年変化に対する人間活動の影響.	21p.
22	松島 功治 黒部川扇状地左岸における水稻の倒状現象の要因.	14p., 9図, 付図1, 写真4
23	三石 英史 北朝鮮黄海北道銀波郡における洪水被害域の推定.	18p., 25図
24	望月 優 ユーラシア大陸における流域貯留量の季節変化.	17p., 11図, 2表
25	八木沢 環 植生の分光反射特性の日変化と季節変化.	16p., 31図, 4表
26	山田 和芳 地中海深海堆積物(ODP site 974B and site 975B)で検出された過去450万年間の気	21p., 18図
27	藤根 拓 小八賀川中流域～下流域の地質層序と地形発達史 —礫種変化からみる水系の変化—.	30p., 15図, 付図1, 参考写真
1997(平成9)年度 卒業論文 (第36期)		備考
1	柳内 悦大 福島県いわき市小名浜地区における漁業の地域的性格 —サンマ棒受網漁業と水産加工業を中心に—.	21,[4]p. 9図
2	清水 祐士 酸化スズ薄膜半導体センサーを利用したメタンフラックスの測定.	19p. 15図
3	乙黒 善宏 簡易Real-time Differential GPSの開発と実用性の検討.	33p, 25図

4	鈴木 輝	伊豆利島における椿林の変遷について.	18p. ,15図, 写真6
5	宮岡 健吾	格子点型流路網を用いた河川流量解析 —北米Mackenzie川を例として—.	22p.
6	加藤 めぐみ	鳥取県東郷池の年縞堆積物と完新世の環境変動.	23p., 16図
7	嶋本 直人	日降水量から見た大雨の長期変動とその季節性.	18p. 33図
8	菅原 公美	多摩ニュータウンにおける公園の配置と利用実態.	24p. 16図
9	永山 真一	金峰山山頂周辺域における植生景観.	18p. 10図 4表
10	樋口 民夫	多摩市桜ヶ丘地区における高齢化の進展と持続的な街づくりへの取り組み.	36p. +別冊図表集 28図
11	村田 克明	墓 別れと巡り会いの場 —沖縄県名護市字屋部を事例にして—.	35p.+ 別冊図表集 11図 写真14
12	山口 啓範	相模平野における縄文海進以降の地形発達史.	28p.
13	山口 叔史	ユーラシア大陸における積雪変動.	17p. 23図
14	山本 友一	金沢周辺の中期更新世以降の地形発達史.	20p.
15	吉田 未穂	サクラをめぐる風景の成立.	41p.
16	寺嶋 由佳里	奥多摩町日原における環境利用.	25p. 図表

1998(平成10)年度 卒業論文 (第37期)			備考
1	吉田 研也	河川周辺における海風侵入の地域分布特性. —相模川を対象とした「風の道」効果の検討—	23p. 17図
2	葉山 大樹	三浦半島, 宮田台地の地形と第四紀地質.	23p. 11図
3	牛島 久美子	高齢者福祉サービスの供給とその利用実態に関する地域的考察 —東京都豊島区を事例として—.	33p. 19図
4	甲斐谷 治	有機農産物の流通システムとその特徴 —専門流通団体の活動を中心として—.	27p. 16図 12表
5	浅利 辰徳	関東地方諸都市における微雨日数の経年変化.	23p. 27図
6	大塚 弘	高尾山の山地斜面におけるアオキ(Aucuba japonica)の樹形および更新の特徴とその分布ノ	24p. 15図
7	千々岩 瑞穂	四国の遍路道について—死の国の空間構造—.	22p. 16図
8	古橋 大地	衛星・標高・気象データを用いた, 富士山における植物・積雪分布の季節変化について.	36p. 57図
9	石川 礼子	散水条件による地表付近の温度変化について.	18p. 47図 6表
10	石橋 通江	南極半島域における気候変動.	15p. 10図 2表
11	奥野 衆英	パリ市を中心とした印象派画家の集中と分散.	26p. 6図 5表
12	木村 知香子	金峰山周辺の花崗岩地域におけるトアについて.	16p. 13図 写真5
13	軍司 悟	神社における杜の存在意義 —スギを中心とした検討—.	20p. 9図 3表 資料
14	佐藤 勲	山形県における降水の化学成分の季節的・地域的特徴および冬季気象要素との関係.	16p. 30図 表3
15	佐野 和彦	東京世田谷区太子堂地区における住民参加による防災まちづくり活動の現状.	43p.
16	中井 聡	1900年以降の日本における気温変動の時空間特性.	15p. 14図
17	藤巻 啓子	内陸活断層による家屋被害と地形の関係 —1930年北伊豆地震を例として—.	32p. 17図
18	山本 育代	都市化地域における樹林地をめぐる開発・保全の展開 —川崎市麻生区を事例として—.	24p. 13図
19	吉永 奈央	多民族社会ハワイの観光変遷にみる日本人観光客.	24p. 16図 1表 8写真
20	小橋 寿美子	レッドウッドの森再考 —第四紀の変動とレッドウッドの関係—.	45p. 26図
21	菊地 慶四郎	尾瀬の気候解析 —気温, 降水量, 積雪深について—.	15p. 18図 12表
1999(平成11)年度 卒業論文 (第38期)			備考
1	佐藤 祐一郎	東京下町に見る消費者の購買行動と商店街の展望について.	H21.8現在杉浦先生のお手元にあり。[別冊あり]
2	酒井 康輔	東京大都市圏におけるファミリーレストランの多店舗展開と店舗特性.	18p. 15図 6表
3	田代 康弘	集合住宅の名称からみた地名の広がり. —東京都世田谷区を事例に—	31p. 21図
4	加藤 英介	屋久島における降水の地域特性について.	20p. 41図 4表
5	苅田 浩二	季節ごとの晴天時と曇天時における八王子の夜間のヒートアイランド現象について.	24p. 17図
6	河野 哲	東京の降雪に関する気候学的研究.	25p. 20図
7	小平 秀朗	諏訪湖堆積盆地における完新世の環境変遷と断層活動.	20p. 23図 3表
8	鈴木 信民	日本におけるヨーロッパ・アラビア半島原産ハーブの栽培状況 —ハーブの耐寒性からみた栽培適地—.	21p. 25図

9	高松 洋子	海洋域の水収支.	17p. 39図
10	中澤 留威	道路から緑地にかけての大気汚染物質の減衰について.	16p. 10図
11	磯部 弘樹	千曲川最上流部の地形発達史 —段丘地形とその成因について—.	28p. 10図
12	大平原 寛	三浦半島南部, 宮田台地における地形発達と地殻変動.	21p. 10図 4表
13	亀井 千絵	人工造成地における土壌からのCO2フラックスの測定.	17p. 10図 3表
14	川上 智稔	世界主要河川の水収支.	16p. 14図 11表
15	管野 達彦	湿潤指数と植生指数の関係からみた乾燥地域の分類と人為的影響.	19p. 36図 4表
16	木戸 芳樹	黄海—東シナ海における完新世以降の海面変動	22p. 13図
17	栗原 庸介	風による緑地内冷気の流出に関する研究.	16p. 27図
18	合田 直子	苗場山山頂湿原植生に及ぼす山道の利用の影響.	24p. 21図
19	田谷 浩介	新聞折込広告の情報圏に関する一考察 —サービス業を中心として—.	16p. 20図 3表
20	田中 晶子	日本海北部深海底コア中のテフラ —EDSを用いた火山ガラスの主成分化学分析—.	18p. 12図 6表 別冊データ集
21	根本 学	草地における地表面温度の不均一と上向き赤外放射量測定の代表性について.	17p. 21図 2表
22	前野 加代理	台風の経年変化 —SSTとの関連の考察—.	24p. 73図 2表
23	吉田 端悟	東京における外国人のアーバンツーリズムに関する地理学的研究 —個人旅行者の観光行動を中心に—.	28p. 7図 31表
24	本告 大地	つくばのコアにみられる上総・下総層群の層序学的検討とその堆積環境 —つくば300・1500mコアの解析—.	17p. 9図
25	高田 夏子	西表島北西部の地誌 —仲良川とその周辺の人々の暮らし—.	59p. 22図 8表
26	桑田 直也	都市内緑地における静穏時の冷気流出「にじみ出し現象」の観測.	18p. 14図

2000(平成12)年度 卒業論文 (第39期)			備考
1	西村 越	神戸における真珠産業の集積に関する一考察.	19p. 17図 2表
2	尾上 憲一	多摩ニュータウンにおけるテレワークの実態と新しいワークスタイルの提案.	45p. 33図 9表
3	池田 誠	愛知県渥美半島における中期～後期更新世の地形発達史.	17p. 9図 1表
4	卯月 正人	雲南省エルハイ湖底堆積物を用いた完新世における古環境変遷.	20p. 12図
5	小林 昌視	父島, 宮之浜における造礁サンゴの分布と湾内環境.	17p. 17図 4表
6	中井 宏明	東京湾岸における二酸化炭素濃度の変動.	17p. 13図 1表
7	和田 豊	関東西縁丘陵, 特に加住・草花丘陵を構成する礫層について.	18p. 7図 1表 8写真
8	榊原 暁子	オーストラリア・パース都市圏における宿泊施設の分布パターンの変化と地域特性.	34p. 11図 6表
9	飛田 尚亨	茨城県那珂台地面東縁における離水過程と酸素同位体ステージ5eから5cの古海面高度につし	27p. 12図 2表 10写真
10	登谷 健史	『江戸名所図絵』における名所の位置記述とその空間的広がり.	16p. 4表 2図
11	三浦 徹	穂高町におけるわさび栽培.	35p. 12図 19表
12	興梠 千春	中国北西部, 蘭州におけるレス—古土壌堆積物の堆積学的検討 ～突然かつ急激な気候変動の検出. ～	17p. 18図
13	齋藤 竜太	都市農業における農産物直売の存立構造とその役割 —東京都小平市を事例として—.	vi, 67p. 34図 10表
14	馬場 浩暢	関ヶ原における無風時の降雪に関する研究.	18p. 18図 1表
15	長谷部 雅彦	東京周辺域における土地利用と気温の関連解析.	21p. 10図
16	宮崎 裕子	上高地周辺の斜面崩壊に対する飛騨山脈群発地震の影響.	25p. 12図 4表
17	朝日 知歩	西シベリアにおける森林土壌へのメタンガスの吸収.	16p. 17図 2表
18	竹下 健一	文学作品にみる鎌倉のイメージの形成とその要因.	25p. 9図 5表
19	後藤 京子	自然植生の純一次生産力の経年変動とその分布.	16p. 14図
20	深見 和年	多摩ニュータウン西部における雑木林の機能衰退にともなう竹林の分布拡大 —ニュータウン緑地と私有山林との比較から—.	32p. 12図 7表
21	大杉 和子	放射乾燥度と世界の植生分布との関係.	25p. 23図 5表
22	中村 瑞穂	東京における気温日較差の長期変動について.	22p. 26図 3表
23	八重樫 史子	気象要素のシンギュラリティーとその近年の変動について.	15p. 53図
24	藤田 直子	多摩ニュータウンにおける地域文化の担い手としての校歌の役割 —地域的背景と時代背景に着目して—.	33p. 2図 5表 8資料
25	菅沼 夢子	NOAA/AVHRRによる時系列NDVIデータを用いた日本列島の植生のフェノロジーの研究.	20p. 40図 6表
26	鈴木 香寿恵	南極域における熱収支解析.	16p. 43図 3表
27	千葉 雄太	東京大都市圏における大規模小売店の立地展開 —同一流通グループにみられる立地展開の考察—.	21p. 25図 16表
28	齋藤 洋平	北八ヶ岳北部の垂高山帯針葉樹林における縞枯れ現象の動態.	18p. 16図
29	山本 和輝	深夜営業する大型小売店が周辺住民に与える影響 —ドン・キホーテ京王堀之内店を例に—.	20p. 29図 6表
30	所 立樹	黒潮流域におけるCO2フラックスについて.	32p. 11図 7表
31	大川 学	季節内変動に着目したENSO—モンスーン結合システム解析.	47p.,20図,2表+ [別冊]図・表編 20図,2表
32	遠藤 猛	レーダー・アメダス解析雨量の解析値と雨量計観測値の関係.	30p. 7図 11表
33	黒田 真二郎	白馬岳高山帯における表層堆積物の断面構造から推定した周氷河砂礫斜面の形態変化.	37p. 14図 6表 10写真